

SEG記録【第3日目 2026年3月17日(火)】 担当:プレゼン3班

時間	コメント	
7:00～ 8:30 (US)	<p>ほとんどの生徒が時間通りに着席し、朝食を取り始めたが、寝坊して遅れてくる生徒もいた。昨日の世界銀行訪問を無事に終え、気が緩んでいるのかもしれない。他人事とは思わず、明日以降も気をつけていきたい。</p> <p>今日の朝食もビュッフェスタイル。バナナが出た。中には、3本も食べた強者がいたらしい...すごすぎる！また、昨日と同様にりんごも出た。丸かじりにはまだ慣れないが、傍から見れば面白い光景だ。</p> <p>今日は聖パトリックデー(ただし、アメリカでは休日にならない)ということで、緑色を洋服に取り入れている人が多かった。これで僕らもアメリカ人だ！</p>	   

		
<p>8:45</p>	<p>ホテル最寄りの地下鉄「クリスタルシティ駅」に向かう。本日の最高気温は5℃、風が冷たくとても寒い。前日は20℃近くあったのに。</p>	
<p>班別自由行動</p>		
<p>1班 9:20～ 10:00</p> <p>10:00～ 12:30</p>	<p>スパイ博物館の前にあるSPYモニュメントと写真を撮った。体でSPYの文字を作ろうと試行錯誤し、みんなで盛り上がった。ちょうどこの時、親子が写真を撮ってくれと話しかけられたことをきっかけに、自分たちの写真を撮ってもらった。結構気さくな家族で安心した。スパイ博物館の予約時間まで時間があつたので、位置を確認した後、ポトマック川沿いに向かった。途中には噴水の他、自販機があつた。てっきりアメリカには自販機がないと思っていたが、乗船場所のようなところに、ペプシの自販機があつて驚いた。また、ロブスターと戯れる男性の像があつたり、船タクシーがあつて新鮮だった。</p> <p>チケットを見せ、スパイ博物館に入館。このとき、予約を確認するQRコードをすぐに出せず、タイミングがずれてしまった。ただ、心優しいスタッフの方が「友達はどこ？」と声をかけてくれた。スパイ博物館は持っていたカードをかざして問題を解きながら、スパイについて学んでいくスタイルであつた。コースの最初の方にあつたスパイ映画とかで出てきそうな時代の展示に多くの時間を費やした。途中から体験型の展示が増えてきて、特に棒に何秒ぶらさがれるか測る展示が印象に</p>	

残っている。1分が最大だったが、棒が意外とツルツルしていて、10秒、20秒ぐらいの人が大半だった。中には40秒を超える記録を叩き出した人もいて、とても盛り上がった。また、スパイ映画でよく見る「配管の中を進む」展示では、匍匐前進で進むものだと思っていたが、実際ははいはいのような姿勢で進めるつくりになっており、意外と広がった。暗号入力コーナーでは、スパイ映画『007』の知識がないと解けない問題もあり、まさに知識が試されていると感じた。

スパイ博物館に長く滞在したため、昼食(ユニオンマーケット)は13時30分と少し遅めになった。店内にはピザやハンバーガーなど、アメリカらしいジャンクフードの店がずらりと並んでいた。僕はピザを4枚頼んだが、1枚が顔ほどの大きさで、完食するのが大変だった。店外の席で食べていると、地面からワシントンの強欲なすずめたちが次々と寄ってきた。

お目当てのタピオカ店「Kung Fu Tea X TKK Chicken」に到着。長時間の移動の一休みとして立ち寄り、他愛ない話で盛り上がった。初めて飲むタピオカは感動的だったが、ボール状のポバはストローで吸いにくく、底にたまってしまった。店の外には中華街が広がり、伝統的な牌樓の迫力に圧倒される。まるで中国文化の中に入り込んだような感覚だった。

ペンタゴンシティモールが集合場所となっており、どの班も余裕をもって到着できていた。このモールにはフードコート以外にも多種多様な店が入っており、集合時間より早く来ても十分に楽しめた。初めはサングラス探しを1班全員でしていたが、ユニオンマーケットを探検している途中、道中のマッサージチェアに座っていた他の班の人たちも合流し、10人を超える大所帯でサングラスを探すことになった。集合時間が早かったこともあり、まだお腹が減っていない人が多く、軽食で済ませる姿が目立った。



13:30~  
14:30

15:00~  
15:45

16:15~

2班

最初に向かったのは「UNITED STATES BOTANIC GARDEN」。9時半に着いたものの開園は10時からで、少し時間があつたので国会議事堂まで歩いてみることにした。写真を撮ってもらおうと通りがかりの人に声をかけたところ、にこやかに応じてくれて、思っていたよりずっと親切だった。スリが多いと聞いていたせいで警戒していたが、実際はそんな雰囲気はまったくなかった。議事堂の周りにはリスが何匹もいて、あまりの可愛さにみんな夢中でシャッターを切っていた(右を向いている写真は、SEG引率の矢口先生のアイコンを真似したもの)。

開園時間になり、米国国立庭園に入ると、外の冷たい空気が嘘のように温室はぼかぼかしていた。思わず「暖かい...!」と声が出るほどだった。中心にあるはずの Tropical Area が封鎖されていたのは残念だったが、ほかの展示だけでも十分見応えがあつた。ギフトショップでは手提げが30ドルほどで売られており、アメリカの物価の高さを改めて思い知らされた。

次に訪れたのは「NATIONAL MUSEUM OF NATURAL HISTORY」。入館前にハンバーガーや飲み物を買うメンバーもいたが、外が寒かったため、ハンバーガーはあつという間に冷えてしまったらしい。館内では、夜の光に関する展示や動物の展示を見て回つた。途中で立ち寄つたギフトショップでは、鉱石が10ドルほどで売られており、先ほどの手提げの値段のせいで金銭感覚が狂っていたのか、「安い!」と言って買うメンバーもいた。

その後、「UNION MARKET」を目指して移動したが、ここで思わぬミスが発生した。逆方向の電車に乗ってしまい、気づけば6駅も進んでいた。駅名が似ていて、Metro Center と Stadium Metro Center を勘違いしていたらしい。ようやく目的地近くの駅に着いて外に出ると、セブンイレブンがあり、吸い寄せられるように入店した。日本のコンビニとはまったく違い、どの商品もサイズが大きくて迫力があつた。中央に「G」と書かれた派手な飲み物を「美味しいらしい」と勧めるメンバーもいた。

ユニオンマーケット周辺は最初かなり治安が悪そうに見え、少し緊張したが、歩いていくうちに雰囲気の良いエリアに出た。そこで偶然1班と遭遇し、思わぬ再会にみんな驚きながらも、これまでの出来事で大いに盛り上がり



た。ランチを済ませたあと、少し早めに集合場所へ向かうことにした。

この日の集合場所は「Pentagon City Mall」で、集合時間は17時。僕たちが着いたのは15時30分頃で、かなり余裕があった。モール内を歩いてみると、服屋が多く、種類も豊富で見ているだけでも楽しかった。ほかの班も早めに到着しているようで、あちこちで談笑する姿が見られた。こうして今日も充実した一日になった。

追記として、ユニオンマーケットで食べたピザが予想以上に重く、夜ご飯はアイスしか入らなかったメンバーもいた。



3班  
8:30

ホテルを出ると、少し肌寒さはあったものの、空はよく晴れていて気持ちのいい一日の始まりだった。

9:30

最初の目的地はスパイ博物館。実際に使われていたというスパイ道具の展示には、思わず足を止めてしまうほどの重みがあった。自分がスパイになったつもりで挑戦できるミニゲームも多く、英語が完璧に分からなくても十分楽しめるつくりになっている。受け身で眺めるだけではなく、体験しながら学べる点がとても印象的だった。

12:10

昼食は Gordon Ramsay Street Burger へ。有名シェフの名前がついた店だけあって期待が高まったが、その期待を裏切らない味だった。全員同じメニューを頼み、シャキシャキの赤玉ねぎと大きなピクルスが挟まったハ

